

出演者プロフィール

太田 弦 (指揮)

1994年北海道札幌市に生まれる。幼少の頃より、チェロ、ピアノを学ぶ。

東京藝術大学音楽学部指揮科を首席で卒業。学内にて安宅賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程を卒業。

2015年、第17回東京国際音楽コンクール(指揮)で2位ならびに聴衆賞を受賞。

指揮を尾高忠明、高岡健の両氏、作曲を二橋潤一氏に師事。山田和樹、パーヴォ・ヤルヴィ、ダグラス・ボストック、

Gen Ohta
ペーター・チャバ、ジョルト・ナジ、ラスロ・ティハニの各氏のレッスンを受講する。

これまでに読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団などを指揮、今後さらなる活躍が期待される若手指揮者筆頭。

2019年4月より大阪交響楽団の正指揮者に就任。



© ai ueda

坂本 彩 (ピアノ)

兵庫県出身。6歳よりピアノを始め、全日本学生音楽コンクール中学校の部(第57回)、高校の部(第59回)全国大会第1位受賞。第19回アルトゥール・シュナーベル国際コンクール(ドイツ)最高位第2位、第6回仙台国際音楽コンクール入賞、2017年には第1回アマグターラ国際ピアノコンクール(イタリア)優勝、第21回松方ホール音楽賞、第20回ホセ・イトゥルビ国際ピアノコンクール(スペイン)にて第5位、並びに現代曲最優秀演奏者賞他、これまでに数多くの賞を受賞している。

東京藝術大学に学び、高岡健指揮・藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。同大学卒業時には読売新人演奏会出演、同声会新人賞受賞、皇居・桃華楽堂にて御前演奏を行う。渡独後、ヨーロッパの各都市においても演奏を行い、近年ではスタインウェイ賞リサイタルシリーズ(ドイツ)、在ドイツ日本国大使館、チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院付属中央音楽学校等にてリサイタルを行ったほか、

Aya Sakamoto
ムルシア交響楽団(スペイン)とモーツァルトのピアノ協奏曲第23番を共演。また直木賞受賞作品・恩田陸「蜜蜂と遠雷」"ピアニストと国際コンクール"にて鈴木織衛指揮・仙台フィルハーモニー管弦楽団とラフマニノフのピアノ協奏曲第2番、第3番を共演するなど日本での活動も展開中。

2011年より明治安田クオリティオブライフ文化財団、文化庁新進芸術家派遣制度、Gisela Erich Andreas財団各奨学生としてヨーロッパで研鑽を積み、ベルリン芸術大学及び同大学院のソリスト課程、室内楽課程を修了。

これまでにピアノを渡辺純子、大友聖子、木村綾子、青柳晋、御木本澄子、バスカル・ドゥヴァイヨン、村田理夏子、ゴットリーブ・ヴァリッシュの各氏に、室内楽をフランク・イモ・ツイヒナー氏に師事。

2019年度より東京藝術大学非常勤講師として後進の指導に当たる。



大阪交響楽団 (管弦楽)

1980年創立。初代音楽監督・常任指揮者に小泉ひろしを迎える。永久名誉楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!」を提唱。いつも聴衆を「熱く」感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」であると評されている。1992年1月にトーマス・ザンデルリンクを音楽監督・常任指揮者に迎え、オーケストラとしての基礎を築いた。その後曾我大介を音楽監督・常任指揮者に、さらに大山平一郎がミュージックアドバイザー・首席指揮者に、そして2008年4月からは児玉宏が音楽監督・首席指揮者に就任、その活動ぶりと演奏は各方面から高い評価を得た。楽団名を「大阪シンフォニカー」から2001年1月に「大阪シンフォニカー交響楽団」、さらに2010年4月に「大阪交響楽団」と改称。また支援組織として、1988年大阪シンフォニカー協会が設立、2008年12月に一般財団法人となる。さらに2012年4月に支援組織と楽団を統合し、一般社団法人大阪交響楽団となり、2018年11月に公益社団法人となった。2000年本拠地を大阪府堺市へ

Osaka Symphony Orchestra

移転。2006年4月、大和ハウス工業株式会社代表取締役会長 樋口武男氏が運営理事長に就任している。2015年4月には二宮光由が楽団長・インテンダントに就任。さらに2016年4月からは、日本楽壇最長老の外山雄三がミュージック・アドバイザーに就任。2019年4月からは新たに太田弦(2015年、第17回東京国際音楽コンクール(指揮)で第2位ならびに聴衆賞を受賞)が正指揮者に就任し、さらなる楽団の飛躍が期待されている。



楽団公式ホームページ (<http://sym.jp>)

© 飯島 隆

アワーズホール・
明石市立市民会館
周辺マップ

〒673-0883
明石市中崎1丁目3-1



JR・山陽電鉄【明石駅】から徒歩約15分

【明石駅】を南下。つきあたり、国道28号線との交差点を左折し、東へ500mほど。

山陽電鉄【人丸前駅】から徒歩約10分

【人丸前駅】を南下。国道28号線との交差点を右折し、西へ300mほど。

JR・山陽電鉄【明石駅】からバス約5分

【明石駅】の東側の高架下(13番のりば)から乗車。【明石市役所前】下車。

※専用駐車場がございません。できるだけ公共交通機関をご利用ください。